

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	1	P38市民ホール 700人前後の文化振興参加事業が必要 対応 体育館とホールの兼用 音楽的には従来ホールより低下するが、財政問題のある本市としては決断 (参考) a) 交野市(私市) 兼用ホール b) 大阪市大正区	市民ホールについては、300人程度の規模を想定しているところですが、様々な方々に利用していただけるよう座席の配置等について検討してまいります。 ご意見いただいた体育館とホールを兼用した建物とすることも含め、多角的な視点から検討を進めてまいります。
2	1	魅力ある街づくりの推進 P15～16 ・文化施設は駅の近くに置くべき 四條畷の文化、歴史を他市の方々に見てもらうには、南中跡地では無理。現在の場所で再建してほしい。 「市の文化、歴史を集めた文化会館にする」	
3	1	魅力ある街づくりの推進 P15～16 私の2人の息子(現在52才、49才)が小学校の時に、親子劇場の活動に参加していました。辻久子、ダークダックス、和太鼓、劇団四季キャッツ等、大阪市内まで行かなくても四條畷市内の体育館で見れました。その時、お母さん達の運動によりちゃんとした舞台装置のある文化ホールが是非ほしいという事でやっと念願がかなって総合センターができました。 今の場所はどここの地区からも自転車で15分で集まってこれたよい場所です。現在は、高齢者の趣味をいかす場所として大勢の人達が利用しています。 ところが、古くなったから新しく新設する場所として元南中学校跡にコミュニティーも北出小福祉も古文化施設もまとめて、あいている場所だからと勝手に決められることに反対です。これからの時代は年金受け取りが70才に引き上げるとか、それまで働ける人は働いてという事になるらしいです。高齢者が70代になってから趣味を生かして南中学校の場所まで自転車も歩いても息切れがして行けません。 せっかく立派な施設を作ってもらっても利用できない人ばかりでは役に立ちません。絶対あの場所は反対です。	
4	1	教育文化センターに週2回位行っています。 自転車で行っていたのですが、坂が急なので心臓が痛くなり、今は車で行っているのですが、もう何年かすると免許も返納、自転車も恐くなり、足も弱って、もう行けなくなります。 コミュニティーセンターや総合センター、市民活動センター等は比較的、楽に行けています。 それが全部、南中のところになれば、もっと行きにくくなります。足の事も考えて下さっているのなら、その説明も欲しいですし、経費節減になるであろう事は解るのですが、、、 出掛けられなくなり引きこもりの状態になってしまうのではと心配になります。 先の事で私達には関係無いとしても子供達、孫達もいずれ同じ状態になると思います。 もう少し別の場所を考えて頂くか、2ヶ所位に分けて欲しいです。	今後の人口動態や財政収支を見通すなかで、施設総量の最適化やコンパクトな市域に見合う施設の再配置を実現するためには、長期的な視点をもって、施設の更新、統廃合、複合化等を図っていく必要があります。 これらを踏まえ、現状の施設サービスを円滑に継続させながら、施設の集約化や複合化などの再編を行っていくためには、本市所有の未利用地で、かつ、一定以上の敷地面積が確保でき、市域を俯瞰するなかで中心部に位置する四條畷南中学校跡地を活用していくことが有効であると判断させていただきました。 当該跡地に整備する計画としている複合施設については、公民館、市民ホール及び図書館などの文化機能のみならず、楠風荘や福祉コミュニティーセンターなどの一定の福祉機能も集めた建物とする考えです。 旧四條畷南中学校に係る周辺道路の拡幅については、本計画を決定次第、関係部局と協議のうえ、総合的に判断してまいります。また、旧国道170号については、府市協力の下、道路拡幅の事業化に向けて進めているところです。
5	1	ホール等、文化施設は今あるこの場所だからこそ沢山の人が利用されてると思います。何もかも1ヶ所に集めないでほしい。 他市から来て下さる人は駅から南中跡地までの足はどうお考えでしょうか。四條畷の住民ですら無理という声を何人も聞いています。 1ヶ所に集めるのは簡単。でも、1人1人のつながりはそう簡単なものではありません。住民の皆さんが使う物、住民の納得できる判断をお願いしたいです。	
6	1	やはり公共施設等は不便な所は集客がしにくいと思われます。 又、駅近くとかetc...子供や老人、色々な年金層にも、行きやすい点が、歩を運んで下さる条件だと思います。現在のコミュニティー総合センター等の所在地が慣れていて、このままが良いと希望致します。	
7	1	P15～16 遠くなると行きにくくなると、出る回数が少なくなってしまう。	
8	1	P15～16 総合センターが今の場所にあるから、四條畷市内のみんなと顔を合わせることができ、楽しい老後が生々と過ごせていますが次の場所が南中後になると行けない人の方が多くなる。必然的には、高齢者のひきこもりが増え社会問題となりかねません。	
9	1	P15～16 遠くなると行きにくいので、家でじっとしているのもつまらない。	
10	1	市民ホールの場合、座席数700人から300人へと規模縮小が計画されていますが、施設が担う文化芸術の振興及び市民の活動拠点をとらえ、人口減少や施設利用率に留まらず、市の将来ビジョンやそれを資する具体策を提示のうえ、説明責任を果たして、後の取組みを進められたい。	市民ホールは、利用率が低い一方で、維持管理コストが非常に高い施設であり、今後の人口減少や財政収支見通しを踏まえると、この状況は改善しなければならないと考えています。 しかしながら、歴史と文化の街、四條畷において文化の中心として活用されてきた市民ホールは必要と考えていますので、一定の利用率が見込まれ、維持管理コストを抑えることができる規模のホールを整備していきたいと考えてます。

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
11	1	<p>7月6日に市民ホールでクラシックコンサートを開きました。プロの演奏者による本格的なコンサートですが、市内で100名の入場者を集めるのは、大変な事でした。</p> <p>しかし、JRの利便性があって、吹田、神戸、芦屋、宝塚などから大勢の方が電車で来て下さいました。</p> <p>200名弱の入場者のうち、実に40%近い方が市外の方だったのです。</p> <p>すばらしいホールが出来、すばらしい演奏を聞いてもらうには、大勢の入場者を招かねば実現しません。今の場所は市内のどこからも来やすい位置ですし駅からも歩いて来れます。</p> <p>ネットで情報を送り、他市からたくさんの人達が四條畷の文化、歴史を見学に来て下さる事を熱望します。市民がほこれるような文化会館を作って下さい。</p> <p>公民館運営審議委員として</p> <p>今の公民館活動はほとんど登録サークルの活動になっている様にみえます。</p> <p>しかし、ロビーで交流されてる方、図書館前のせまいスペースを利用して、友達と勉強する中学生。鍵のかかっていない、いつでも誰でも利用出来るスペースが必要だなと思います。「壁のない大人の目がとどく場」が条件で！！</p>	<p>立地に関する事は、No.2に同じ。</p> <p>施設の整備に関しては、今後の参考とさせていただきます。</p>
12	1	<p>15頁 3 魅力あるまちづくりの推進 (1)学校跡地におけるにぎわいの創出「地域のにぎわいを創出するため、劣化調査の結果、老朽化が進行している市民総合センターの機能(市民ホールや図書館等を含む。)を学校跡地に移転させ、」について</p> <p>市民総合センターは、劣化診断で、1980年以降に建設され、躯体が健全で長寿命化に適しているとされています。これは、老朽化が進行しているからつぶして移転するというのは、全く根拠のない作り話であることを意味しているのではありませんか。</p>	<p>今後の人口減少や財政収支を見通すなかで、施設総量の最適化やコンパクトな市域に見合う施設の再配置を実現するためには、長期的な視点をもって、施設の更新、統廃合、複合化等を図っていく必要があります。</p> <p>これらを踏まえ、現状の施設サービスを円滑に継続させながら、施設の集約化や複合化などの再編を行っていくためには、本市所有の未利用地で、かつ、一定以上の敷地面積が確保でき、市域を俯瞰するなかで中心部に位置する四條畷南中学校跡地を活用していくことが有効であると判断させていただきました。</p>
13	1	<p>市民ホールは、市の文化を育て発信する拠点としての機能を期待されているはずですが。図書館は市の中央と地域にあってよく、中央図書館には、市の歴史や行政分野の他、各分野の専門図書が備えられるべきですし、地域の図書は、地域住民の意向を反映した特色あるものであってよいと思います。</p>	<p>計画(原案)において、中核をなす図書館を東部地域と西部地域に1箇所ずつ配置したうえで、JR両駅前や国道170号以西にも1箇所ずつ整備するとしています。蔵書等のソフト面については、いただいたご意見も参考とさせていただきます。</p>
14	1	<p>提案されている、公民館機能、市民ホール、図書館を、規模を縮小して南中に移転し、地域の活性化を図るという発想は、それぞれの機能を検討することなく、これらをすべてコミュニティ施設としてしまい、市の文化を育て発信する拠点をなくしてしまいますので、市の自立性放棄戦略と言われても仕方ありません。市の文化不毛の地にしたいのでしょうか。</p>	<p>公民館、市民ホール、図書館などの文化機能だけではなく、楠風荘などの福祉機能、更には体育館、広場なども一体整備することにより、多世代の人々が交流し、人と人とのつながりが豊かな地域コミュニティが形成できるとともに、新たな文化の発信拠点にもなると考えています。</p>
15	1	<p>P144 8 利用率</p> <p>市民ホールの規模縮小に反対です。</p> <p>複合施設になる予定で、広さを確保できないからでしょうか？</p> <p>他市の大ホールを借りて市民のサークル交流イベントをしていたのを、当時の市長さんが市内にも必要と市民ホールを造られたと聞きました(コーラス団体コスモス会の演奏会にて)。</p> <p>利用頻度も大切かとは思いますが、この規模の集客を必要として使っている団体(←学校の利用もありますね)の意見も聞いて欲しいです。</p> <p>市民ホール・展示ホール・公民館の音楽室・教文ホールの利用について、それぞれピアノがあり、音楽に関わる団体の利用は同じ曜日や同じ時間帯に重なりがちではないでしょうか。</p> <p>似たような施設の統合も必要だとは思いますが、日中通勤通学の市民は土日や夜に趣味の活動が種類多く実施されていることもご理解ください。</p>	<p>市民ホールは、収容人数の関係から興行が成り立ちにくく、一方では、市民サークル等の発表会を行うには規模が大きくて使いにくいといったような様々な課題があります。</p> <p>現状の市民ホールは利用率が低く、また、維持管理コストも高いこともあり、今後の人口減少や財政収支見通しを踏まえると、一定の改善が必要との考えから、大きなホールへと拡大するよりも、使いやすい規模のホールへ縮小することとしました。</p> <p>また、施設の利用団体については、利用日を定めて使用されているとは認識していますが、低利用の施設もあることから、これを改善するため、集約化を進めていく考えです。</p>
16	1	<p>複合施設の市民ホールの収容人員として300席ということですが、他の自治体の例をみても少な過ぎる。700席程度が良いと思います。</p>	<p>市民ホールは、収容人数の関係から興行が成り立ちにくく、一方では、市民サークル等の発表会を行うには規模が大きくて使いにくいといったような様々な課題があります。</p> <p>現状の市民ホールは利用率が低く、また、維持管理コストも高いこともあり、今後の人口減少や財政収支見通しを踏まえると、一定の改善が必要との考えから、大きなホールへと拡大するよりも、使いやすい規模のホールへ縮小することとしました。</p>
17	1	<p>38頁 1. 市民文化系施設(1)市民総合センター</p> <p>「・四條畷南中学校跡地に市民総合センター機能を兼ね備えた複合施設を整備し、移転させる。</p> <p>・市民ホールについては、現在の713定員から300人程度に半減させるが、万能な限り定員を増やせるよう検討していく」について</p> <p>市民総合センターは、今の場所が便利で利用しやすい客席700は大きすぎるとは思いません。</p> <p>長寿命化改修をして欲しい</p>	<p>現状の施設サービスを円滑に継続させながら、施設の集約化や複合化などの再編を行っていくためには、現在、本市が所有する土地で空き地となっており、かつ、一定面積以上が確保できる土地である四條畷南中学校跡地を活用していくことが有効であると判断させていただきました。</p> <p>また、市民ホールは、収容人数の関係から興行が成り立つにくく、一方では、市民サークル等の発表会を行うには規模が大きくて使いにくいといったような様々な課題があります。</p> <p>現状の市民ホールは利用率が低く、また、維持管理コストも高いこともあり、今後の人口減少や財政収支見通しを踏まえると、一定の改善が必要との考えから、大きなホールへと拡大するよりも、使いやすい規模のホールへ縮小することとしました。</p> <p>これらのことから、長寿命化改修を行わないと判断いたしました。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
18	1	公民館(市民総合センター)のサークルについて 入会したいサークルが3つほどあります。 しかし、19:30～ 18:30～なので参加できません。 総合センターにたどりつくまでが大変です。 狭い歩道に自転車が乗り入れしているため、昼でも恐いの、夜なんてとてもじゃないけど通行できません。雨の日なんて特にです。 このような事情があり、参加者が少ないと思います。	公共施設へのアクセスに関しては、周辺道路の拡幅などによる道路環境の改善、歩道の設置などによる安全対策を図りつつ、公共交通による円滑な移動手段も確保する必要があると考えております。
19	1	個別施設計画についての意見です。 現在の四條畷図書館に、あったら良いなと思うものを勝手に列挙させて下さい。 ・子供が遊べる広場(屋内とフェンスで囲われたボール遊び可能な広場) ・飲食、休憩のできる空間 ・市民プール ・駐車場は要らないのでは? 図書館とは関係ないですが、ジョギング、ウォーキング、散歩を安心して、気持ちよくできる遊歩道が欲しいです。 勝手なことを沢山書きましたが、よろしくお願いします。	施設を整備する際には、耐震性を十分に確保してまいります。 いただいたご意見や資料については、今後、建築設計を行っていくに際して、参考とさせていただきます。
20	1	38頁 1. 市民文化系施設 (1) 市民総合センター 「・四條畷南中学校跡地に市民総合センター機能を兼ね備えた複合施設を整備し、移転させる。・市民ホールについては、現在の713人定員から300人程度に半減させるが、可能な限り定員を増やせるよう検討していく。」について 1. 市民総合センターの移転縮小計画に反対します 2018/8配布された「公共施設の劣化調査結果」によれば市民総合センターの「目標耐用年数」は80年、あと40年以上目標まである。一度長寿命化する工事を行えば長く現在の地で存在できる 昨年8月～10月の市民ワークショップでも移転縮小何て誰一人発言してない。誰一人主張しなかった「移転縮小」を強行するなら「市民ワークショップ」はアリバイづくりに利用されたことになる。信義にもとる話だ 南中跡地に防災拠点(千人規模の体育館)建設は反対しません しかし南中の旧校舎を解体しそのあとに総合センター 公民館、歴史民俗資料館 福祉コミュニティーセンター、楠風荘これは訳の分からない計画です そもそも、公民館、市民活動センターは生涯学習の施設だと思います。四條畷には「生涯学習センター」はなく、公民館や市民活動センターがその役割を担ってきました。教育文化センターもです「生涯学習センター」は市民のコミュニティ施設でもあります、少々市外の人に分からなくても問題はありません。習い事 趣味サークル 健康のためのヨガなど 音楽の練習 これらの活動を支えるのが生涯学習センターなのですから 市民ホールと分離されてもなんら問題なしです  先日市民ホールで「畷中」の演劇鑑賞会がありました 定員の関係で先生方は立ち見と伺いました 「音楽鑑賞会」「映画会」など現在の収容人員を縮小するのは子どもたちから情操教育の大切な機会を奪うこととなります	昨年度に開催したワークショップでは、市民ホールの収容人数は1000人以上、発表会がしやすい小規模ホールが欲しいとの両論のご意見を伺っている一方で、市民ホールは利用率が低く、維持管理コストが非常に高い施設です。 そのため、利用率や今後の財政収支を見通した場合、大小の両ホールを保有していくこと、規模を大きくすることは難しいと判断し、規模を縮小して市民ホールを維持していくことに見直しました。 また、四條畷南中学校跡地には、避難所機能の確保を前提に、用途の異なる施設を複合化することで、多世代の利用者が交流し、学校跡地から地域のにぎわいを創出する考えのもと、新たな公共空間として整備してまいりたいと考えています。
21	1	2) 市民ホールの移転には反対します 最寄駅からとうざかるほどさびれた場所になる。四條畷市総合センターより古い 「寝屋川市民会館」は昔は「ゲネプロ」のためによく利用した。いつもすいているからである。それというのも駅から離れているためである。そして設備は申し分なかったからである。守口、枚方は都合よく空いてなかった。利便性は市民ホールに欠かさない要件である	
22	1	38頁 1. 市民文化系施設 (1) 市民総合センター 「・四條畷南中学校跡地に市民総合センター機能を兼ね備えた複合施設を整備し、移転させる。市民ホールについては、現在の713人定員から300人程度に半減させるが、可能な限り定員を増やせるよう検討していく」について 市民総合センターの市民ホールを300人定員に縮小し、不便な場所に移転する案に絶対反対! 四條畷の文化活動を支え一層向上させて住みよい町作りをするのが市(市長)の役目ではないのですか? 市民の財産である公共施設は、行き易く、利用しやすく、居心地のよいものにしてください。	No.2、No.10に同じ

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
23	1	<p>38ページ 1. 市民文化系施設（1）市民総合センターについて 突然「南中学校跡地に市民総合センター機能を兼ね備えた複合施設を整備し、移転させる。市民ホールについては、現在の713人定員から300人程度に半減させるが、可能な限り定員をふやせるよう検討していく。」ということを目にし、にわかに信じられません。市民総合センター利用者として反対です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市民の文化活動の拠点として、今の場所で、今の建物を改修して残していただきたい。今の場所にあるからこそ大勢の人が集い催しができます。JR忍ヶ丘駅からも近く市外からの観客ものぞめます。</li> <li>700席のホールは市民のあこがれのホールです。市民が、そのステージで演奏したり、歌ったり、踊ったり発表したことが誇らしく記憶に残る良い体験になり、市民の文化活動の場として欠かせません。</li> <li>また、700席のホールだからこそ照明・音響完備した豊かなステージングが可能です。市民が演劇やコンサートを楽しむ場を奪わないでください。</li> <li>市民、とりわけ子どもたちにとって、ホンモノをナマで味わい鑑賞することは貴重で素晴らしい体験です。なんと今の指定管理者 四條畷市ラーニングコモンズさんのもと、入場料「中学生以下無料」というクラシック系コンサートがあります。</li> <li>たとえ今年の入場者は少なかったとしても、それを継続して来年度再来年度と続けていくことが文化を育てることにつながります。ある演奏グループは四條畷市毎年の公演を重ねて「四條畷は関西のホームグラウンド的存在」とまで言っています。うれしいことではありませんか。また吹奏楽団で満員立ち見寸前の公演もありました。この秋には四條畷に初めてオーケストラが生まれます。このホールがなくなったらどこで演奏するのでしょうか。市民がここまで育ててきた「文化の芽」が育つ場を奪わないでください。 ※毎年歌う市歌「…♪今ここに住み 今ここに生きる われらの誇り 文化の香りに つつまれない」</li> </ol>	
24	1	<p>38頁 1 市民文化系施設（1）市民総合センター「・四條畷南中学校跡地に市民総合センター機能を兼ね備えた複合施設を整備し、移転させる。市民ホールについては、現在の713人定員から300人程度に半減させるが、可能な限り定員を増やせるよう検討していく。」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、市民総合センターを利用している多くの市民の声を聞いて下さい。</li> <li>市民総合センターを今の場所から絶対に動かさないで下さい。</li> <li>今のホールは、市民の大切な施設です。今の場所だから利用できる人が多いのです。文化活動の拠点として、そのままにして置いて下さい。</li> </ul>	No.2、No.10に同じ
25	1	<p>18頁. 3魅力あるまちづくり（5）市民総合センター用地の再整備「移転後の市民総合センター跡地へその機能を移転し、新たに公立こども園を整備することにより、老朽化対策を図ります。市庁舎の本館は建築後50年以上が経過し、今後建替時期を迎えようとしています。本市の中核施設である市庁舎についても市の中心部に位置する方が良いとの考えから、こども園と同様に移転後の市民総合センター跡地へその機能を移転し」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市民ホールや図書館を端の位置に移転するには、現在の場所が絶対に好的位置だと思います。規模も現状のままで良いと思います。</li> </ol>	
26	1	<p>平素は、四條畷市の発展に多大なるご尽力を頂き深く感謝申し上げます。 短い時間ではありましたが、個別施設計画（原案）の説明を聞かせて頂きました。 市長と会話をさせて頂いた中で、私の理解としまして、全てが「この限りではない」と認識しております。 また、5年(状況により3年)ごとの見直しや財政状況により、さらに見直しを行うと認識しております。 短期計画の中にある、市民総合センターの整備方針として「市民ホールについて、現在713人定員から300人程度に半減させるが、可能な限り定員を増やせるよう検討していく」とあります。 各団体等、成人式の行事を考えれば、やはり1000人規模の市民ホールは必要だと思います。 老若男女市民全員が集える場所として、車椅子専用席や高齢者用席や小さいお子さんを連れて来ても気を遣わなくても大丈夫な席(空間)などを、設けて頂きたいです。 「市民中心のまちづくり」「日本一前向きな市役所」子育て世代が「住み続けたくなる、あるいは引っ越して来たくなる」ほどの魅力のある、まちづくりをお願い致します。 作ったわ、使い勝手が悪いわ、使えないでは、ただの無駄使いにならないようお願い致します。 今までにない、新しい四條畷市の為に、お取り計らいくださいますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。</p>	

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
27	1	<p>市民総合センターでの催事の際、四條畷市文化協会より、「今日ご来場の皆様へ」として、意見聴取紙が配布されたのはご承知の事と存じます。</p> <p>配布された一枚の資料を読みますと、文化協会の率直な意見が書かれており、理解できます。おそらく、四條畷市個別施設計画[公共施設](原案)を読み、理解された上での意見ではないのでしょうか。「森を観ずして目の木の在り様を観る」と言ったところでしょうか。ですが、市役所の「進め方」に問題があります。30年の大計です。時間をかけて説明しないと、理解不足から感情がもつれ、頓挫(白紙)するでしょう。</p> <p>議員の方々にも、当原案の丁寧な説明が終わっていますか？文化協会に限らず、関係する他の主要な団体にも、丁寧な説明が終わっていますか？急がば回れ！です。</p> <p>①市民総合センターの機能を見直し、「何処に配置(現場所での建替えを含む)するか」は、市役所の(案)に委ねる事になりますが、「300席に縮小する」は反対です。</p>	
28	1	<p>・複合施設、(雑居ビル化した建物)に、現在713席の市民ホールを縮小した、定員300名に減らされる市民ホール。成人式、市民文化祭、幼稚園のお別れ発表会、各種文化団体、大きな行事諸々の時はどうするのか？大東市、寝屋川市、の近隣市のホールを借りなければならないのか。ホールの縮小は、時代に逆行した計画。</p>	No.2、No.10に同じ
29 ～ 68	1	<p>38頁1 市民文化系施設 (1) 市民総合センターについて 四條畷南中学校跡地への移転に対しては、下記の理由で反対します。 市民ホールが、今の座席数の半分以下になること(案の300席は、あまりにも小さい。生徒・園児・大人たちの発表の場がなくなり、他市へいかないといけなくなるなど) 永年の間、市民に親しまれている場所をわざわざ移す必要がない 駅から遠くなること <u>〔同じ意見の提出が合計40件あり〕</u></p>	
69	1	<p>・ホール文化施設は今後高齢者が多くなるので駅の近くに置いてほしいです。 畷の文化歴史も他市の人達にも多く見てもらいたいので、南中では遠いので文化会館にしてほしい。 ・コミュニティはこれまで作ってきたつながりもあり、今の会場をなくさないでほしい。</p>	
70	1	<p>文化ホールは駅の徒歩圏内に置くべきです。近くの守口市、寝屋川市、枚方市、大東市、門真市、交野市等、みんな徒歩圏内に置いています。市内の人だけが利用するのではなく、市外の人にも四條畷に来てもらえるようにするべきで南中跡地ではそれは無理です。 コミュニティーの場所も市内の何ヶ所かにあった方がそれぞれの地域の人が利用しやすく、今利用している所が全くなくなるのでは困ります。</p>	No.2、No.180に同じ
71	2	<p>歴史民俗資料館について、移転先が複合施設になることを踏まえて、他の施設利用者が歴史民俗資料館を利用したくなるようなソフト・ハード両面での工夫と、現在地に残す土蔵の利活用策を示されたい。</p>	<p>四條畷南中学校跡地には、文化・福祉の機能を持たせた複合施設のほか、地域の避難所を兼ねる体育館、子ども達が安心してボール遊びができる広場など、子どもからお年寄りまで、幅広い世代の方が利用できる施設を整備し、集客力を高めることにより、市の歴史物を内外に発信していきけるような場所にしていきます。 また、土蔵については、国の有形文化財の指定を受け、歴史的価値を有している重要な建物であることから、公の施設とし保存するだけでなく、民間からの提案も含め、様々な視点から利活用策を検討していきます。</p>
72 73	2	<p>40頁(2)社会教育系施設3. 歴史民俗資料館「四條畷南中学校跡地に歴史民俗資料館の機能を持たせた複合施設を整備し、移転させる。」について</p> <p>歴史資料館は1985年建設で、長寿命化に適した建物で、まだ35年しかたっていないのになぜつぶすのですか。 <u>〔同じ意見の提出が合計2件あり〕</u></p>	<p>旧四條畷南中学校跡地に整備する複合施設へ機能を移転した後の建物については、一定の期間、各種関係団体への貸館として用途を変更し、使用する予定です。 なお、土蔵については、国の有形文化財の指定を受け、歴史的価値を有している重要な建物であることから、公の施設とし保存するだけでなく、民間からの提案も含め、様々な視点から利活用策を検討してまいりますので、これに、資料館(本館)の建物を加えた一体利用も視野に検討してまいります。</p>
74 75	2	<p>歴史民俗資料館は、明治40年当時の蔵造の裁判所として国指定登録有形文化財に指定されており、発掘資料の展示室の建設は、1985年に文部省が旧裁判所との併設を条件に許可したものだそうです。 古代、中世、明治をつなぐ史料館として、旧裁判所の様子を再現し、周辺東高野街道を歴史街道としてブロックで舗装するなど、市民が生駒山を眺めながら歩ける散策路、まち並みの活性化資源という観点から検討してください。 <u>〔同じ意見の提出が合計2件あり〕</u></p>	<p>歴史民俗資料館の土蔵については、国の有形文化財の指定を受け、歴史的価値を有している重要な建物であることから、公の施設とし保存するだけでなく、民間からの提案も含め、様々な視点から利活用策を検討してまいりますので、これに、資料館(本館)の建物を加えた一体利用も視野に検討してまいります。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
76	2	<p>歴史民俗館、忍ヶ丘～四条畷、山側をながめながらJRに乗ってみたことは？何が見えますか？そう、歴史が見えるんです。良い場所です。移転の必要ないですよ。</p> <p>当選した議員のみなさん、議長さん、この原案を一括にして採決なんてやっちゃダメだからね。ひとつずつ分けて議論して個別に採決すべきでしょ。やって良いのと悪いのが混在しているのではないのでしょうか。おおざっぱすぎるような気がします。いかが？</p>	<p>子どもからお年寄りまで、幅広い世代の方が利用できる施設を旧四條畷南中学校跡地に整備し、歴史民俗資料館の機能を組み込むことにより、施設の集客能力を高め、市の歴史物を内外に発信していく考えです。</p> <p>また、土蔵については、国の有形文化財の指定を受け、歴史的価値を有している重要な建物であることから、公の施設とし保存するだけではなく、民間からの提案も含め、様々な視点から利活用策を検討していきます。</p>
77	3	<p>個別施設計画 P43等 市民活動センター廃止に対して</p> <p>東市長におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。</p> <p>平素より、障害福祉サービス事業の運営に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。</p> <p>さて、当法人は、現在、市民活動センターの一面をお借りして障害福祉サービス事業生活介護の運営を行っています。個別施設計画原案のP43等の市民活動センター廃止案通りにいきますと、今後、移転は回避な状況となり、移転に際し、多大な費用負担が発生することとなります。社会福祉法人は公益性の高い組織との位置づけとされていますが、昨今の助成金制度の廃止等で運営は厳しい状況にあります。</p> <p>市民活動センター開設時の利用計画策定経過もご勘定頂きまして、移転に際する助成金等を検討して頂ければ幸いです。何卒、よろしくお願い致します。</p>	<p>市民活動センターは、旧耐震基準で建設され、十分な耐震性が確保されていないことから、旧校舎にあたる建物は廃止しますが、利用率の高い体育館については、改修を行ったうえ、存続させるとしています。</p> <p>当該校舎の廃止に伴い、現在、当施設に入居されている団体との各種調整事項に関しては、丁寧な対応を行ってまいります。</p>
78	4	<p>小学校のプールをなくすとあるが、民間委託などバスの移動では行き帰りの先生の点呼や、車酔いする子供たちの負担が増えます。今あるプールなら、災害時のトイレなどの水の確保にも利用できて十分ではないのか。</p>	
79	4	<p>小学校のプールを無くし、民間に委託する事はバス移動での時間ロス、先生や子供への負担が増え、本当に良い事かわからない。</p>	<p>他市でも導入され、拡がりをみせている民間プールの活用については、温水プールにつき、子ども達の体調管理面の負担が少ないこと、プロのインストラクターの指導も借り、より泳力の向上が図られること、紫外線による影響が懸念されるなか直射日光を受けずに済むことなど、子ども達にとって多数のメリットがあります。</p> <p>ご意見いただいた内容にもあります、バスの移動による様々な課題があることも認識しておりますので、まずは、モデル校を選定のうえ実証し、そこから得られる成果や問題点の解決を踏まえながら、段階的に拡充していけるよう努めてまいります。</p>
80	4	<p>・小学校プールについて</p> <p>民間委託し、バスで移動。児童を校外に出す、バスに乗ることにどれだけの時間を要し、気配りしないといけないのか。そういう実態を把握されているのでしょうか。また、プール時間の前にトラブルがあったり、支援学級の児童が着替えれなかったり等々、バスに乗れないような場面もあり得ます。そういう時の対処など想定される問題はたくさんあり、先生方の負担が増えるのは目に見えています。5小学校が1つのプールを使用する場合の時間配分は？春や秋、冬に入る学校もある。あるいは、1年中プール時間がある。是非、学校現場の声をしっかりと聞いていただきたいと思います。</p>	
81	4	<p>小学校のプールについて</p> <p>元小学校教員として、憂慮しております。各小学校にプールがなくなれば、バスで移動することになります。各学校にプールがあるのに時間ももったいないと思います。もちろんお金も。その時間に他の教科の勉強もできます。</p> <p>更に泳げない子は（たとえ十分指導してもらっても）夏休みにプール開放などで水慣れをしていたのですが、この案ですとお金を出して民営プールに行かないといけませんね。1年～6年で25m泳げるように、学校で責任を持って指導できるようにするには、やはり各学校できめ細かい心配りが大切です。公教育で教師を増やしていくことこそ大切です。</p>	
82	4	<p>・小学校のプール廃止について</p> <p>学校にあるプールを廃止して、民間のプールを活用するって？何のため？</p> <p>水泳指導を続けるのでしょうか。それなら学校のプールをこれまで通り使えばいいではないですか。民間プール活用の方が費用が安くつく？お金の問題にすり替えてはダメ。道理の問題です。移動の時間が全くムダ。バスで移動？事故は絶対に起こらない？起きたらどうします？</p> <p>学校にプールがないから水泳指導をするためにバスに乗って民間プールへ行くというのならわかりますが、学校にプールがあるのに、水泳指導をするためにわざわざバスに乗って民間のプールへ行く意味が理解できません。</p> <p>温水プールだからいつでも使えるって？では冬でも水泳指導をするのですか？学校のプールは屋外だから紫外線が当たって良くない？</p> <p>では「市民のみなさん、海水浴や屋外プール施設には行かないようにしましょう」と広報で言って下さい。</p> <p>民間プールでは指導員が指導してくれるから泳げるようになるって？学校のプールでも6年間で殆どの子が泳げるようになりますよ。</p> <p>水泳指導でも子どもと教員の人間関係を築くことを大切にしなければならないと思います。</p>	<p>No. 78に同じ</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
83	4	プールの問題、バス酔いする子がクラスに1～2、3人、必ずいますよね。この子たちにし、さらに帰りのバス酔いの心配。学校に帰ってきて、はたしてまともに授業を受けられる状態かな？こんな心配、東市長、しはりましたか？この計画案を作った職員さん。このような心配の思いはなかったのですか？ インストラクターの指導が大事と云うのであれば、学校のプールに指導に来てもらえばいい。子供たちを移動させるのではなく、インストラクター1人の移動で済む。 紫外線から子供たちを護る。なら屋根を作ればいい。そこに太陽熱温水器を付けてプールの水を太陽光発電で循環させれば、水温は一定ではないにしても、温水プールだよね。	No. 78に同じ
84	4	次に東小に「資源回収センター」（例、愛知県日進市のエコドーム）を本格建築でなくたてる。将来的な「プラゴミゼロ社会」に向けて市民のリサイクル活動を支える。この施設はそんなに大きな規模はいらないし、運営も市民活動的でよいと思う。そうすれば常設的に「子供服交換」「食器市」を行うことができる	令和2年4月から廃校となる四條畷東小学校跡地の大半は、土砂災害計画区域に有していることもあり、跡地に建物の整備は行わない考えです。 いただいたご意見は、四條畷南中学校跡地に整備する複合施設への参考とさせていただきます。
85 86	4	44頁(4)学校教育系施設7. 四條畷小学校 ②整備方針「プールについては、モデル校を選定のうえ、民間プールを活用し、授業実施する」、 46頁 四條畷南小学校、47頁 くすのき小学校、48頁 南小、50頁 岡部小 ②整備方針「・長寿命化改修や中規模改修などを実施し、維持する。」「プールについては、モデル校を選定のうえ、民間プールを活用し、授業実施する。」「プールについては、モデル校を選定のうえ、民間プールを活用し、授業実施する」について 1. 南小学校、くすのき小、南小、岡部小は、1979年以前の建築物なので、長寿命化でなく、改修後改築を実施すべきです。 [同じ意見の提出が合計2件あり]	計画（原案）資料編（P.101）に長寿命化に関する考え方を示していますとおり、建築年数だけではなく、構造、コンクリートの圧縮強度及び中性化深さなど、一定の基準を満たす建物は長寿命化が可能と判断しました。
87	4	57頁 四條畷西中学校 ②整備方針「・長寿命化改修や中規模改修などを実施し、維持する。」について 2016～2018年にかけて、西中に18億円、うち8.5億円をかけて改修工事を実施済みなのに、又10年後に長寿命化工事をする理由は何ですか。 本来は、20年後に改築すべきです。それを、10年後にまた長寿命化改修をし、20年後に改修、その10年後に改築するのでは、長寿命化の名で無駄に費用をかけるだけではありませんか。	躯体の中性化対策などを行うとする長寿命化改修については、2016～2018年の大規模改修工事時には実施しなかったもので、建築物の耐用年数を80年まで延ばすべく、建築後50年未満の建物について長寿命化改修を実施していくこととしています。
88	4	小学校プールの廃止について プールは防火用としての活用もあるので、災害時のために保存しておく必要がある。	学校周辺の消防用消火栓によって、消防水利の機能は保たれています。
89 90	4	2. プール授業委託について (1)プールの改修費は、四條畷中学の25年見積み額(E R P仕様・付属棟込み)で9733万円、大阪市の育和小学校の平成29年の落札額(ステンレス製(耐用年数40年)付属棟込み)は1億600万円です。従って、水泳授業を外部委託するより安くつく可能性が高いと見込めます。 (2)民間に委託した場合、一社依存のため、容易に値上げとなる恐れがあるし、倒産の恐れもあります。 (3)南海トラフ大地震に対して、避難所に水の備えがないというのは、如何にも不安です。避難場所にはマンホールトイレと水槽が必要です。国交省もそう指導しています。 (4)従って、プール授業を委託すべきでないと考えます。[同じ意見の提出が合計2件あり]	他市でも導入され、拡がりをみせている民間プールの活用については、温水プールにつき、子ども達の体調管理面の負担が少ないこと、プロのインストラクターの指導も借り、より泳力の向上が図られること、紫外線による影響が懸念されるなか直射日光を受けずに済むことなど、子ども達にとって多数のメリットがある一方で、デメリットもあります。 そのため、まずは、モデル校を選定のうえ実証し、そこから得られる成果や問題点の解決を踏まえながら、段階的に拡充していけるよう努めてまいります。
91	4	「四條畷市個別施設等総合管理計画」に於いて、四條畷東小学校は2020年3月末をもって廃校となり、2020年4月より四條畷小学校に統合されることになっております。 それに伴い、児童が利用する通学路が大きく変更になります。 市役所の方を招き、東小PTAでは新たな通学路を検討しました。その際、安全対策が必要と思われる箇所を地区毎に洗い出し、カーブミラー・路面標示・押しボタン式信号機設置・交通指導員の配置等についての要望を四條畷市教育委員会宛てに2019年7月12日付けであげております。 これまでも、市内小中学校の通学路に防犯カメラ・防犯灯・カーブミラー・路面標示・交通指導員の配置等、随時ご対応されているのは存じておりますが、現東小児童が来年度畷小に初めて登校する日には確実に安全対策がなされることを強く望みます。 事故が起こってから対応するのではなく、児童の安全を守るべく、2020年4月1日には危険箇所の全てが改善できますよう、ご対応の程宜しくお願い致します。	いただいたご意見については、教育委員会とも情報共有を図り、適正に安全対策を講じて参ります。

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
92	5	子育て支援を強調して、子育て所帯を他所から呼び込むはずが、公立保育所を廃止して受け入れ態勢が取れずに、子育て所帯に逃げられると、ますます若い人から見放されるのではないか。公立保育所増やすことが必要です。	
93	5	<p>・市立岡部保育所の廃止について 四條畷で唯一の公立保育所をなくすって？子どもが減っているから？ どうすれば子どもを持つ若い世帯が四條畷に来るのか、その施策を考えずに成り行きに任せるという無責任さを表した案だと言えませんか。 子育てへの責任放棄ですよ。絶対反対です。 児童福祉法第24条に謳われていた「市町村に保育の実施義務」を政府が削除しました。四條畷市も「国に習え」ですか。 子どもを持つ若い世代が仕事と家庭の両立が可能になる願いを持っている。現状に対して行政が直接関わり責任をもって提供する公立保育所の存在は責重です。 保育所をなくすと若い世代が余計来なくなるではありませんか。 まさに悪循環で無策で無責任 四條畷の未来絵図が見えるようです。 公共施設の再編案は総じて財政の損得勘定優先、効率化採用の編重行政の見本のように思います。</p>	<p>将来、子ども数が減少していくと予測のなか、これ以上保育所を増やしていくことは難しいと考えています。本市の人口ビジョン（人口推計）でいけば、20年後には大きく定員割れが発生すると予測しているため、その時点において公立園は1園廃止するとしています。 しかしながら、人口の減少が緩やかになるなど社会情勢が大きく変化した場合は、今後の計画見直しの際に、適正な保育所数について、判断してまいります。 一方では、多様な保育ニーズに対応していくため、利便性の高いJR両駅前、グリーンホール田原に子育てステーションを整備し、子育てしやすい環境を整えていく考えです。</p>
94	5	公立の保育所、これも絶対なくしたらあきません。むしろもっと増やすべき。税金はこういうところに使わなあかん。とちやいますか。	No. 92に同じ
95	5	<p>18頁 3 魅力あるまちづくりの推進 (5)市民総合センター用地の再整備「移転後の市民総合センター跡地へその機能を移転し、新たに公立こども園を整備することにより、老朽化対策を図ります。市庁舎の本館は、建築後50年以上が経過し、今後、建替時期を迎えようとしています。本市の中枢施設である市庁舎についても、市の中心部に位置する方が良いとの考えから、こども園と同様に移転後の市民総合センター跡地へその機能を移転し、」 57頁20. 忍ヶ丘あおぞらこども園 ②整備方針「市の中心部（市民総合センター跡地）に移転」について 1. 市役所と併設するのは、市民ホールや図書館が適切というのが多くの人の意見です。駅前に時間外保育所を設置するのであれば、公立こども園は教育文化センター（元幼稚園）跡に設置する方が、環境的にも適切なのではありませんか。</p>	<p>市役所と併設するのに適切である施設はどの多くのご意見があることは受け止めますが、現忍ヶ丘あおぞらこども園の敷地面積は3,564㎡であることに比べ、現教育文化センターは1,557㎡しかなく、土地の形状も不整形であることから、新園舎用地としては不適と考えます。 加えて、将来的に公立園が1園となった場合、市役所の子ども部局や保健センターとのより密な連携を図っていくことが望ましいことから、近接した場所に配置したいと考えています。</p>
96	5	<p>P17 3 (3) 子育てステーションの整備 子育てステーションの利用は、公立こども園のお子さんだけでしょうか？ 公立の保育所を閉鎖し、公立のこども園を1園だけ残すため、現・市民総合センターの跡地に移転のため、この発想がうまれたのでしょうか？ 一見、電車通勤の保護者には都合が良いようにも思われますが・・・。 低年齢のおさんは登園・降園とも荷物が多いです。 このステーションに、一時停車用の駐輪場・駐車場、またベビーカー置き場の配慮もお願いしたいです。 また体調不良で早迎えの連絡を受けた日、参観・行事の日はこのステーションの利用の他、直接園へ保護者が出向くことも少なくないと思います。 園に駐車場は難しくても、せめて駐輪場、ベビーカー置き場の配慮はお願いしたいです。 併設の市役所・保健センターの駐車場・駐輪場を共用で、は後々トラブルを招くことになるのでは、と懸念致します。 (先にできてしまった「なわてすみれ園」と「すてっぷ★なわて」の共用駐車場も、利用時間帯の違いや、少ない利用者数でも、全くトラブルなしではないです。)</p>	<p>子育てステーションの利用については、公立だけでなく、私立に通う園児も利用が可能となる枠組みを構築していく考えです。 公立保育所の廃止に関しては、将来、子ども数が減少し、20年後には大きく定員割れが発生すると予測しているため、その時点において公立園を廃止するとしています。 施設整備にいただいた駐車場等のご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
97	6	<p>62ページ 25 地域福祉センターさつき園 かよいなれたさつき園がなくなるの事 その後、どうなるのでしょうか。 今の場所でお仕事出来る良い方法はないでしょうか。 どのようにすれば、今の場所で仕事出来るのでしょうか。 環境や場所が変わる事は、障害者にとって大変な事で、なれるまで時間がかかります。又、まわりの方の協力も必要です。 どうか、今の場所でお仕事が出来ますようご指導お願いします。</p>	<p>社会福祉法人が担っている役割は大きなものと認識しているところではありますが、他の事業者との公平性の観点から、公共施設の床を提供し続けることが適切であるのかどうかについては、慎重に検討していかなければならないと考えています。 今まで行っていた場所でサービスを提供できなくなれば、社会福祉法人はもとより、利用者の方にも影響があることから、円滑な移転が叶うよう、丁寧な対応に努めてまいります。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
98	6	<p>さつき園で指導員として勤務しています。  当園には、現在9名の知的障害を持つ方が登園され、作業を通して社会に参加し収入を得る。又季節の行事に参加し余暇を楽しむという活動を行っています。  この計画【原案】を読み大変心を痛めております。  当園に勤務し20年近くになります。自閉症、ダウン症等の障害を持つ利用者の皆さんとの積み重ねた日々から私なりに感じている事を書きます。  新しい環境へ順応するのに大変な時間がかかるという事。  現在の場所であるからこそ、利用者の方も保護者の方も安心して登園し、また送り出す事が出来る。  現在の場所で築き上げた、ご近所の方々との関わり。利用者の方を温かく見守って下さっています。  これは本当に有り難い事なんです。新しい地域で受け入れてもらうのは偏見もあって、かなり困難な事です。現実には厳しいんです。  また、他の場所に移動した場合、こだわりの強さや住居の関係上から通えなくなる方もおられます。在宅になってしまわれる方も出てこられます。環境が変わる事により、精神的に不安定になると自傷行為、他の利用者の方との摩擦（加害行為等を行うてしまう）も増えます。  住民の皆さんの要望に答え、四条畷市立で初の作業所として発足したさつき園は、四条畷市の福祉の発祥の地ではないのでしょうか、建物の老朽化という事だけで廃止というのでは無く、当園も一緒に考えられることが、あると思います。  障害を持つ人達が地域の人々との交流を通して地域で生活していくという点からも現在の場所での活動を切にお願いします。</p>	
99	6	<p>障害者通所施設「さつき園」に現施設から立ち退きと聞きましたが、弱者にあたたかい手を差しのべる市政を行って欲しいです。</p>	No.97に同じ
100	6	<p>25. 地域福祉センターさつき園 (P. 62)</p> <p>さつき園は30年余りの間、この地域で福祉活動を営んできた歴史があります。  途中市営から法人化される事になり、その際には資金の調達、利用者等の確保等、園の存続を希望する全ての方々が大変苦勞をされ、現在の運営に繋がっていると聞き及んでいました。確かに建物、園内部の老朽化が進み、設備面での遅れは否めません。  しかし、近隣住民との良好な関係の元、活動拠点としても恵まれた環境にあり、利用者の皆さんにも安心して通所していただいている施設です。  公平性の観点から再建困難との判断ですが、さつき園が今後も福祉活動が継続できますよう、廃止の件につきましては再検討願います。  またこの件（園廃止）につきましては、施設に関わる関係者を対象とした説明会を要望いたします。</p>	
101	6	<p>さつき園グループを利用している  障害を持つ子の親です。  さつき園がなくなると聞きましたがあの場所には沢山の方が毎日、がんばって自主通所しておられるところです。  わたしの同級生（S 4 7 年生まれ 4 6 歳）の障害をもってる方も利用されてます。  場所が変わることは、知的障害を持つ方にはすごくしんどい事です  自主通所なので新しい場所になるのは心配だし、何より本人たちがしんどいのです…。  どうか、あの場所でみんなが働けるようにお願いしたいです。</p>	

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
102	6	<p>・さつき園の廃止について            障害者の自立と社会参加はずっと以前からの重要な課題でした。それが国民的な運動の発展によって、国や地方の政治を動か            し、前進を果たして来ました。            今後は、更に障害者の自立と社会参加が広がって行くことが求められています。            さつき園の廃止はまさにその課題に遂行するものではないでしょうか。            さつき園を廃止しても、それ以上に障害者の自立と社会参加が前進できる施策を講じているのでしょうか。講じていなくて、            さつき園を廃止するのは弱者いじめそのものではありませんか。            憲法第13条で「すべての国民は個人として尊重される」と明記されています。            今の政治の下で多くの国民が個人として尊重されていない状況が見られます。四條畷の市政も同じ道をすすめるつもりで            いますか。            障害者、お年寄り、子どもなどに温かい手をさしのべるのが行政の役割だと思います。            さつき園は存続し、更に充実した施策を講じるべきです。            お金の得失勘定を優先する施策では住民のしあわせに結びつきません。</p>	
103	6	<p>さつき園について。            廃止については、それまで続けられた物事をやめる事。            本市は、保有する施設、人材も老朽化が進んでいます。            もちろん市民も住宅もです。            意見            私達の社会福祉法人は資金も乏しく障がい者の施設として、運営は大変な苦勞があります。            元々は障がい者の親が、大変な苦勞があります。            元々は、障がい者の親が立ち上げた施設です。            それを理解が有る親が立ち上げた施設です。            それを理解が有る市当局により運営を行ってこれたのです。時代の変化に、福祉法人は中々追いついていけません、努力は            重ねています。            廃止ではなく、移動(近所の理解がむつかしい)か、新設を求めていきたいと思います。現在地の近所の方々も、大変理解いた            だいています。</p>	No.97に同じ
104	6	<p>さつき園について 62ページ            さつき園が廃止されるということにとってもショックを受けています。元気で穏やかな日々を過ごせている場所、さつき園がなく            なくなってしまうと通っている人達の安心出来る場所(慣れた場所がとても大切です)がなくなってしまう。            是非、是非さつき園を存続させて下さい。</p>	
105	6	<p>さつき園、これは絶対なくしたらあかん。弱者いじめ、はずかしくないですか？</p>	
106	6	<p>さつき園で働く職員です。            62ページ 地域福祉センターさつき園について            設置目的(障害者の自立目的)と、方向性には一定の理解を示します。しかし、老朽化が原因で、建物を取り壊す方向でないの            であれば、市が運営・設立した簡易心身障害者通所授産施設を引き続き、長く障害者の自立支援のために尽力してきた現在の社            会福祉法人のこれまでの功績を認め、建物の売却交渉や、今後の継続方法など優先的に話し合い、決めていただきたい。</p>	<p>計画(原案)では、公平性の観点から公共施設を民間事業者に床貸ししないこととするため、本施設の機能を廃止する方            針としたところです。なお、社会福祉法人が担っている役割は大きなものと認識しています。いただいたご意見について            は、今後の参考とさせていただきます。</p>
107	6	<p>さつき園を利用している障害者の特性上、場所や人的環境の少しの変化が生活に影響し、本人の不安定さにつながることをど            のように配慮、考慮しているのか考えを示してほしい。</p>	<p>いただいたご意見には一定理解するものの、公平性や公正性などを観点を踏まえれば、優先的な取扱いをすることは難            しいと考えます。</p>
108	6	<p>利用者らは、家から一人で歩いて通所し、仲間と根気よく仕事をして、お給料(工賃)をもらい、社会貢献、社会参加していま            す。昼休みには、仲間と遊び、季節の行事を楽しみ、この地域で誇りをもって、心豊かに生活しています。この生活が安定する            までに、長く時間が必要です。一人で歩くにも、何度も練習します。根気よく仕事ができるようになるにも、簡単なことではあ            りません。とても努力を重ね、毎日の繰り返しをし、今があります。利用者らから直接、意見を聞き、その希望を一番考えてほ            しい。</p>	<p>さつき園を利用している関係者の方から、計画(原案)に対する意見の提出を複数いただいていることから、提出意見            を十分考慮し、市の考えを示して参ります。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
109	6	<p>この説明では多くの市民は計画を見ていませんので意見が出しにくいです。</p> <p>さつき園の立ち退きの事について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さつき園はハンディのある人達が懸命に仕事をされている場所です。この人達は場所が変わる事により1人で通所も出来なくなったり、仕事も出来なくなったり、パニックをおこして生活が大変な事になります。弱者の場所をなくさないで下さい。</li> <li>・話し合いで建てかえたり修理をして今の場所を残してください。</li> <li>・四條畷市はハンディのある人の居場所は市としてありません。これではやさしい市とは言えません。せめて以前市の施設だった所を残してください。</li> <li>・住宅街にこの施設があるのはいい事です。1人の人間として働いておられる姿を知る事が出来るのですから付近の人達も何もおもわず自然に生活しておられる様です。</li> </ul>	No. 108に同じ
110	6	<p>まだまだ、地域で「障害者施設」が建築されることには反対意見が多く、コンビニのように「別の場所でできる」というものではありません。36年間、周囲の人に温かく見守られ、ご支援いただき育てていただいた、さつき園です。地域に住む方からの評判なども参考にされたい。</p>	いただきましたご意見については、今後の参考とさせていただきます。
111	6	<p>公共施設の再編案について 2029年までの実施計画、2039年までの計画について、市民に具体的に話しをした方がいいのでは？ 「さつき園」の廃止について、家族たちの声を直接聞かれましたか？廃止や移転、複合施設についてもしかりです。広報四條畷LIFEのトップページに、目の付くところに取り上げるのがいいではありませんか？</p>	<p>さつき園を利用している関係者の方から、計画（原案）に対する意見の提出を複数いただいていることから、これらを十分に考慮のうえ、市の考えを示してまいります。 また、広報誌への掲載方法については、今後の参考とさせていただきます。</p>
112	6	<p>62ページ さつき園 さつき園の床貸しについて、公平性の観点から、公共施設を民間事業者に床貸ししないと記載されていることには理解できません。しかしながら、当事業は今も市内の多くの障がい者が通所している公益性のある事業である。また、市は再編後の土地活用について計画を示しておらず、なぜ立ち退きしなければならないのか不明確である。 さつき園は移転を求められているが、実行に移すには多くの課題がある。 ①現施設は近隣住民の理解の上で運営できている。障がい者福祉に対し、理解啓発は進んでいるが、まだまだ進んでいない現状がある。移転先の住民理解を得ることが必須となるが、難しい課題である。 ②四條畷市内で現事業を継続できる物件を確保するのが難しい。徒歩で通っている利用者も多く徒歩圏内で探す必要がある。 ③障がい特性上、環境の変化に悪影響を受ける利用者が多く在籍。 ④非営利目的の事業のため、短期間での移転にあたる資金工面が難しい。 設立当初は公の力だけでなく、家族会を始め多くの市民の働きかけや協力があり、設立に至った歴史的背景もあり、廃止にするので移転して下さいという施策は一方的で乱暴に思える。 一案ではあるが、現物件を社会福祉事業を運営する非営利法人に対し競売にかけるなど、折衷案の検討も願いたい。 障がいを持つ方、またその家族が、引き続き地域で安心した生活ができるよう、市の協力も願いたい。</p>	<p>社会福祉法人が担っている役割は大きなものと認識しているところではあり、今まで行っていた場所でサービスを提供できなくなれば、社会福祉法人はもとより、利用者の方にも影響があることから、丁寧な対応に努めてまいります。</p>
113	6	<p>週1回コミュニティセンターを利用させていただいています。適度な運動と認知予防の為、お稽古して介護施設を尋ねたりしています。高齢者の集まりなので、近辺で助かっていたのが廃止になると聞き残念です。出来ることなら此の場所を使用させて下さい。</p>	<p>福祉コミュニティセンターは、旧耐震基準で建築しており、耐震性を有していない施設です。安全性を確保する観点から、福祉コミュニティの機能を四條畷南中学校跡地に整備する複合施設へ移転する考えです。</p>
114	6	<p>さつき園について 私はさつき園に長期的に行ける公共施設があればいいと思います。</p>	<p>さつき園については、現在、本市所有の施設を民間事業者に貸付けを行い、当該事業者が障がい福祉サービスを実施されていますが、公平性の観点などから、原則として、公共施設を民間事業者に貸さないこととしています。 移転後の跡地利用については、現在、公共施設を新たに整備する考えはございません。</p>
115	7	<p>3 P18市庁舎 災害危険分散の為 1棟型→複数型 分散型（参考 名大 福和信夫2018.2） （参考 現庁舎＝大東市・枚方市・交野市・門真市）</p>	<p>災害時における市庁舎機能の維持については、市庁舎の立地条件と異なる施設を市庁舎の代替施設と指定することにより、災害時におけるリスクを分散する考えです。 しかしながら、市庁舎を整備する際には、いただいたご意見も参考とさせていただきます。</p>
116	7	<p>市役所の配置は、公共施設の利便性を損なわないことを前提で考えられるべきで、市役所移設のために、公共施設の利便性が損なわれるのでは、話しが逆です。 市役所を現在地で建て替えるために一時東別館の機能を子育て支援センター跡地に仮設で移転し東別館跡に市役所をたてかえればよい、市役所が東別館後に移ってから、現在の本庁舎を、保健センター、福祉コミュニティセンター社協の入る「福祉総合センター」にする</p>	<p>人口が減少していく見通しのなか、将来にわたって公共サービスを維持し続けるためには、今ある公共施設を集約していくことや複合化していくことなどの再編整備により、施設保有量の適性化に取り組んでいく必要があります。 行政サービスを円滑に継続させながら、市役所建物を更新していくには、本市所有の未利用地、もしくは、再編による跡地で、かつ、一定以上の敷地面積が確保でき、市の中心部に立地していることを条件としていることから、再編により別場所に移転する計画としている市民総合センター跡地が適地であるとの考えです。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
117	7	市庁舎が、現在の位置にあることで、不便だとの声が上がっているのでしょうか。市庁舎を現在の駐車場・北別館側に移して、全面を広く緑の多い空間とし、4から5階建てにすればそんなに見栄えが悪いとは思えませんし、幹線道路に面しているより奥まったところにある方が落ち着くと思います。	ご意見として受け止めさせていただきます。
118	7	総合センターの跡地には市役所 これ程大幅に移動、建替えする必要性が分かりませんし、その財源はどうするのでしょうか。	今ある公共施設を今後40年間維持しようとした場合、施設に対する施設の修繕費や大規模な改修、建替えに係る予算が毎年約5億円不足する見込みです。このため、市全体を俯瞰した中で、公共施設の安全確保や、質の向上を図りながら、施設総量の最適化にも取り組むと同時に財政負担の軽減と平準化が実現できるよう進めていかなければなりません。これらのことから、今ある施設の全てを残していくのは難しく、施設の集約化をしていく必要があります。
119	7	市役所移転について 利便性・移転の費用からみても移転する必要は全くないと思います。	市役所本館は建築後50年余りが経過し、間もなく建替え時期を迎えようとしています。このような状況のなか、今後の人口減少や財政見通しを踏まえ、公共施設の安全確保や、質の向上を図りながら、施設総量の最適化にも取り組むと同時に財政負担の軽減と平準化を実現していかなければなりません。 このような考えのもと、公共施設再編による跡地活用の観点も加え、市民総合センター跡地に市庁舎を整備するものとなりました。
120	7	市役所も現在のままで大丈夫と聞いています。移転する必要はないと思います。	
121	7	市庁舎も中心位置にあるべき。便利の良い位置にあるべきだと思う。現在の位置が的確だと思う。老朽化しているものは、もっともだと思えます。建替リニューアルが良いと思われます。	
122 ～ 160	7	市役所移転について 利便性・移転の費用からみても移転する必要は全くないと思います。 <u>[同じ意見の提出が合計39件あり]</u>	No.119に同じ
161	11	南中跡地に防災機能を兼ねた体育館や市民総合センターなどを作るというが、廃校にした理由に活断層があるとか、土砂災害の危険を強調していたのに、建築する根拠はあるのか、廃校の必要がなかったのではないか。	四條畷南中学校は、校舎の老朽化、校区のねじれ、小規模校の緊急課題を解決することが根幹にあり、他校との比較検討、並びに、ここに活断層の存在や敷地の東側半分が土砂災害警戒区域にかかっているという地理的な要因をも踏まえ、学校適正配置審議会での議論を経て、教育委員会において廃校と判断されたと認識しています。 当該地を公共施設用地として活用するにあたっては、活断層からなるべく離隔し、土砂災害警戒区域を外した場所であれば、耐震性を十分に確保した施設を整備することは可能と考えています。
162	11	活断層や土砂災害の危険を強調し、住民の反対運動を無視して南中を廃校し、子ども達が長時間通学を余儀なくされている。そこに避難所や市民が集うホールを建設する案が出ている。廃校前の説明は何だったのかと疑問を感じる。	
163	11	先日のサークル協議会の総会で公共施設について聞きました。 ・南中学校跡地に複合施設を作る 南中廃校の一つの理由として活断層があることが上げられていたのに、また防災マップでも土砂災害警戒区域になっている場所に、総合センターなど人が集まる施設を作るのは理解できません。総合センターは避難所としても使われるべき施設だと思うのに、そこが危険ではどうしようもないのでは！	
164	11	活断層や土砂災害の危険を強調し（子どもたちの安全を考えたら南中を残すことはできない）と南中を廃校 そこに避難所や市民が集うホールを建設すべきなのか疑問。	
165	11	・P15 P16の施設再編計画について 施設面積を減らすのを目的に集約化されるようにしか見えてこない！ 活断層が存在するから廃校になった四條畷南中学校に、市民総合センター、歴史民俗資料館、教育文化センター、福祉コミュニティセンター、楠風荘を移設する計画。 ここに避難場所になる千人収容できる体育館を建設予定。 活断層が存在する場所は、地震のとき一番危険な場所ではないのでしょうか。	No.2、No.161に同じ
166	11	仮設の案では（南中のあと）利便性にすこぶる欠ける。	No.2に同じ
167	11	他市からの参加者や市内の高齢者などは、交通の便の悪さから、ほとんど参加できなくなる。仮設の案の再考をお願いしたい。	

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
168	11	<p>再編計画「4案」では2029年迄に  南中廃校跡地へ ○体育館（兼防災機能） ○市民総合センター（300人集用ホール含む）  ○教育文化センター ○教育文化センター ○福祉コミュニティセンター ○楠風荘  ○歴史資料館 以上の併設する。  ◆意見  いずれの施設も四條畷市として、まさに老若男女年齢と問わず最大数の市民が集う、施設が集中することになる。  地理的に改めて見るまでもなく、主要道路として西側に旧国道170号線が走り、北側はR163号線で区切られ、特に南方面から来る市民にとって、旧R170は特に幅員が狭く、バスも走り、自動車は両側の民家軒に触れそうな道幅を走らざるを得ないのである。特に子どもたちが来るにはその道路を避けるなら曲がりくねった民家の軒先を溝にも気を付けながら歩かねばならない。これは高齢者にとっても同様である。  ホールで集まりがあれば、当然多数の自動車も集中する、前述のように旧南中の周囲は全て道路幅員は狭い。こんな地理的に狭い幅員に囲まれる旧南中跡地に、年齢を問わず最大級数の市民が集う施設を計画する意図は一体何なのか。南中跡地は公的施設の移設に最適であるとして、南中廃校を決めたのであるし敷地規模も最適である。と机上で決めたのが先で、理由付けのために、活断層調査を行ったかとかしか考えられない。  文章は少し戻るが、南中周辺道路幅員の狭さにより子どもたちやお年寄りの方を巻き込んだ事故が起きれば、それを承知で建設した市長の責任が訪われるのは当然である。  安全を考慮するなら、高齢者は「危ないから来ないように」との指示を出さざるを得ないようなことが冗談でなくなるような場所である。  もっとも、南中は「休校」だった筈、それがいつの間にか「廃校」これは地元住民の「廃校」反対の思いをそらすだけだったようだとしか考えられない。何とも卑劣きわまるやり方なんでしょうか。  四條畷市はいつからこのような卑劣な手法まで用いて市長や役所の狙いをなんとしても貫徹させる自治体になったのでしょうか  市民の思いを真面目に考えるなら南中廃校跡地利用は再考以外にないと考えざるを得ない  また、この計画を聞いた多くの市民は「そんな場所へ総合センター移築なんて、市は市民のことを何と考えているのか」との意見が周囲でも続々と出ている。  ましてや、南中廃校の最大の理由は、南中敷地に「活断層」が走り、東南海大地震が予想される中南中存続は出来ない。と言いながら、今度は四條畷市民が最も多人数が集まり、しかも避難所も併設するということに 啞然とせざるを得ない。市と市長は南中廃校のための理由付けに「地震」まで利用した、ということなのか。それとも市の計画の四條畷市民の命を何と軽く考えているのでしょうか。</p>	No.20、No.161に同じ
169	11	<p>15頁 3 魅力あるまちづくりの推進 （1）学校跡地におけるにぎわいの創出 「地域のにぎわいを創出するため、劣化調査の結果、老朽化が進行している市民総合センターの機能（市民ホールや図書館等を含む。）を学校跡地に移転させ、」について  1） 学校跡地の賑わい創出  まず南中跡地に防災拠点を兼ねた「体育館」の建設には賛成しますが、あわせて文化施設としての市民ホールの移転には反対です  生涯学習センターを校舎を壊さないで拡充、教育文化センターの名称はなくして生涯学習センターに一本化、青少年活動センターの意味合いも持たせましょう  ダンス、バンド、など練習場の取り合いが起こるほど必要とされています。  青少年活動センターは利用者である青少年も運営に参加する（いくつも先進例はある）</p>	No.20に同じ
170	11	<p>P 1 5 3 魅力あるまちづくりの推進 （1）学校跡地におけるにぎわいの創出  学校適正配置審議会の「学校再編整備計画(案)」にて「市民、とりわけ子どもたちの安心、安全・四條畷南中学校敷地内は活断層があることで心的負担が続く、また、昨今の天災の実態等に鑑み、新たな学校建設は難しい」と示された南中跡地に、その地域住民のための防災拠点となるコミュニティ施設だけでなく、全市民が利用するための唯一の市民総合センターの機能（市民ホール、図書館など）、歴史民俗資料館、教育文化センター、楠風荘、そしてグラウンドにはボール遊びができる広場・・・などたくさん盛り込んだ案に疑問です。活断層の近くで、ここの利用が不安な人は来なければいい、とされているように感じます。</p>	<p>四條畷南中学校跡地において、活断層から一定の距離を保ち、かつ土砂災害警戒区域を外した場所に、耐震性を十分に備えた避難所を兼ねた複合施設を整備することにより、周辺地域の住民の安全性を確保できるものと認識しています。  施設利用者並びに市民に対し、当該地における地理特性について、正確な情報を発信してまいります。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
171	11	<p>南中跡地に複合施設を作る件</p> <p>南中東側体育館下に交野活断層が通っているため、南中を廃校にして、その跡地に複合施設を作るということですが、そもそも活断層の危険があるから南中を廃校にするのでしょうか。この危険な場所に複合施設を作る意味がわかりません。</p>	<p>四條畷南中学校は、校舎の老朽化、校区のねじれ、小規模校の緊急課題を解決することが根幹にあり、他校との比較検討、並びに、ここに活断層の存在や敷地の東側半分が土砂災害警戒区域にかかっているという地理的な要因をも踏まえ、学校適正配置審議会での議論を経て、教育委員会において廃校と判断されたと認識しています。</p> <p>また、活断層から一定の距離を保ち、かつ土砂災害警戒区域を外した敷地の西側に、耐震性を十分に備えた施設を整備することで安全性を確保できるものと認識しており、現状の施設サービスを円滑に継続させながら、施設の集約化や複合化などの再編を行っていくためには、現在、本市が所有する土地で空き地となっており、かつ、一定面積以上が確保できる土地である四條畷南中学校跡地を活用していくことが有効であると判断させていただきました。</p>
172	11	<p>総合センター及び公民館を南中跡地に移転する件について</p> <p>南中が廃校になった理由の1つが、活断層が校舎の下を通っているからということでしたが、更地にし、断層を避けて建設というが、危険度は高いのではないのでしょうか。また、この地域は土砂災害危険区域にもなっていると思うのですが、そんな場所に市民が集まる公共施設である物を作るのは危険ではないのでしょうか。</p> <p>そのうえ、1階に体育館を作り、それを災害時の避難所にするのは、危険だと思います。</p> <p>色々なことを考えると、この場所は、公園等に利用するほうがいいと思います。</p> <p>公民館が南中跡地に移転したならば、利用する人が、危険な道を通り行くことになります。公民館利用者は、高齢の方が多いので、そういったことも考えてほしいです。前に意見を言ったとき、「新しく移転するときには、道路の整備も考える」と市長は言われましたが、あの道路を整備するのが先だと思います。</p> <p>市民ホールですが、300人収容規模とのことですが、私たちのサークルのコンサートでも300人以上の来場があります。歴史と文化の町四條畷と言いながら、その芽を摘む形になっています。1000人規模のホールがあれば、有名な人を呼んでのコンサートや演劇ができるのではと思います。また、南中跡地は、来場者の交通の便が悪いです。</p> <p>ゆえに、南中への施設移転には反対です。市民の利用者の目線で考えてほしいです。</p>	<p>四條畷南中学校跡地において、活断層から一定の距離を保ち、かつ土砂災害警戒区域を外した敷地の西側に、耐震性を十分に備えた施設を整備することで安全性を確保できるものと考えています。</p> <p>また、活断層付近の敷地東側、土砂災害警戒区域内の敷地中央部には建物を整備せず、植樹帯や広場を整備する内容としています。</p> <p>周辺道路の整備は、本計画が決定次第、庁内関係部局とも協議のうえ、総合的に判断してまいりたいと考えています。</p> <p>旧国道170号については、現在、府市協力の下、道路拡幅の事業化に向けて進めているところです。</p> <p>市民ホールの収容人数は1000人以上とのご意見を複数伺っている一方で、現在の市民ホールは利用率が低く、維持管理コストが非常に高い施設となっています。そのため、利用率や今後の財政収支を踏まえた場合、大規模ホールを維持し続けることは難しいと判断し、少数でも使いやすい小規模ホールへと見直ししました。</p> <p>なお、当該施設の整備の際には、機能面や環境面などを向上させ、現在よりも便利で利用しやすい施設とすることで、街の魅力を高めてまいります。</p>
173	11	<p>・南中跡地に複合施設を作る問題について</p> <p>え？活断層が危険だからというのが南中廃校の最大の理由だったのに、その危険な場所に体育館、市民総合センター、教育文化センター、歴史民俗資料館、福祉コミュニティーセンター、楠風荘を作るですって？全部危ないではありませんか。</p> <p>南中を存続するのは危ないが、複合施設を作るのは危なくないという根拠は何ですか。結局、複合施設を作る広い場所が欲しい。南中の広さは丁度いい。活断層のことを持ち出せば南中廃校反対の世論も押さえられる。一定の時間をおけば世論は更に冷める。そうなるとしたもの。計画通りすすめられる。理由づけはどのようにでもなる。これが本質ではありませんか。市民を馬鹿にしてはいませんか。</p> <p>東小も廃校。いずれ南小も廃校？教育はどうでもいい？地域はどうでもいい？行政の効率化がすすめられればいい？それが行政の仕事ですか。</p> <p>地域住民の意思にもとづいて行政を行うのが地方自治であり、地方自治体の権限は地域住民の意思を行使するための権限であって、それ以外の何ものでもありません。従って、上記の問題は地域住民（市長）の意見をよく聞き十分にその集約をし、地域住民の意思が反映されたものにすべきだと思います。</p> <p>学校統廃合問題のように市民の意見は聞くが、それは民主的ポーズであって、実際は市民の意見とは逆のを行うというのは地方自治としてあってはならないことです。</p> <p>・南中跡地に複合施設を作ることに反対です。そんな施設を作ることができるのなら、南中を復活すべきです。</p> <p>そういう観点ですので、複合施設の1つ1つについて意見を述べることはできません。</p> <p>例えば、市民ホールは300人程度ではなく700人程度の規模がいい。それぞれの人が集まらないと言うのであれば、多くの人が集まるような魅力ある行事を設定すればいい。</p> <p>という意見を述べれば南中跡地に複合施設を作るという計画を承認することになってしまうからです。</p> <p>ですから、本当は1つ1つに対して考えがありますが、述べることはできないのです。</p> <p>ただ角度を変えて言えば、それぞれの施設をどうすればいいかという問いを市民が熟慮して意見が言える期間を設けて公募すれば意見を述べることができます。</p> <p>忍ヶ丘あおぞらこども園を市民総合センター跡地に移転という問題も同様で市民総合センターを南中跡地に持っていくことが前提になっているので、おかしくなるのです。</p>	<p>四條畷南中学校は、校舎の老朽化、校区のねじれ、小規模校の緊急課題を解決することが根幹にあり、他校との比較検討、並びに、ここに活断層の存在や敷地の東側半分が土砂災害警戒区域にかかっているという地理的な要因をも踏まえ、学校適正配置審議会での議論を経て、教育委員会において廃校と判断されたと認識しています。</p> <p>また、活断層から一定の距離を保ち、かつ土砂災害警戒区域を外した敷地の西側に、耐震性を十分に備えた施設を整備することで安全性を確保できるものと認識しており、現状の施設サービスを円滑に継続させながら、施設の集約化や複合化などの再編を行っていくためには、現在、本市が所有する土地で空き地となっており、かつ、一定面積以上が確保できる土地である四條畷南中学校跡地を活用していくことが有効であると判断させていただきました。</p> <p>いただいた市民意見の聴取方法等のご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
174	11	活断層、土砂災害イエローゾーンの危険から中学生を守るため、南中を廃校にしたのですよね東市長。その跡地に活断層の危険をかえりみずに新しく施設を建設するって、矛盾してますね。そんな危険な所へ災害時に避難ってお断りします。免震、土砂災害、いくら頑丈に新しく建設しても多くの市民は利用しませんのであしからず。南中跡地に新しく建設そのものに金をかけるのは無駄でしょ。さら地にしてボール遊びのできる運動場で市民に利用してもらえばいい。と。 上、を諦めたら、市民ホールも今のまま補修して使えますよね。 市役所も今のまま補強して使えますよね。そうすると予算、だいぶ抑えられますよね。	四條畷南中学校は、校舎の老朽化、校区のねじれ、小規模校の緊急課題を解決することが根幹にあり、他校との比較検討、並びに、ここに活断層の存在や敷地の東側半分が土砂災害警戒区域にかかっているという地理的な要因をも踏まえ、学校適正配置審議会での議論を経て、教育委員会において廃校と判断されたと認識しています。 また、活断層から一定の距離を保ち、かつ土砂災害警戒区域を外した場所に、耐震性を十分に備えた避難所を兼ねた複合施設を整備することにより、安全性を確保できるとの認識していることから、施設利用者並びに市民に対し、当該地における地理特性について、正確な情報を発信してまいります。 このような観点を踏まえ、現状の施設サービスを円滑に継続させながら、施設の集約化や複合化などの再編を行っていくためには、現在、本市が所有する土地で空き地となっており、かつ、一定面積以上が確保できる土地である四條畷南中学校跡地を活用し、移転後の跡地活用へと展開していくことが有効であると判断させていただきました。
175	11	学校を2校も廃校にし「活断層」「土砂災害」地区との風評が市民の間に「怖い地域」との見方が深く浸透しています。正確に市民に理解いただけるよう、市としてもPRお願いしたい。	四條畷南中学校跡地において、活断層から一定の距離を保ち、かつ土砂災害警戒区域を外した場所に、耐震性を十分に備えた避難所を兼ねた複合施設を整備することにより、周辺地域の住民の安全性を確保しつつ、施設利用者並びに市民に対し、当該地における地理特性について、正確な情報を発信してまいります。
176	11	南中・東小の跡地利用は、避難所を含む公共施設の整理・統合の中で、地域の活性化が図れる公共施設をお願いします。(周辺道路の整備も含む。)	計画(原案)には、「魅力あるまちづくりの推進」(P.35)を掲げており、学校跡地におけるにぎわいの創出を行っていく考えです。
177	12	1 P12基本方針(2) 大阪北部地震(2018.6.18)発生 基本前提が急変した為 本件を配慮した変更が必要 (参考資料) 2018.7.17毎日新聞 2018.2次の震災について本当のこと・・・ 時事通信社 名大 福和 伸夫 2019.6.17産経新聞 2019.6.18読売新聞 2017 地震央 畷学園講座	施設を整備する際には、耐震性を十分に確保してまいります。 いただいたご意見や資料については、今後、建築設計を行っていくに際して、参考とさせていただきます。
178	12	4 想定外の出来事に対する対処 マネジメントを策定する まず策定しておき、後期で修正する方式で確定する 参考: 中原翔 サトクリフ 著	本計画は5年ごとに内容を見直しすることとしていますが、社会情勢の変化など想定外の事象が生じた場合は、適宜見直しするものとして計画(原案)にその旨を記載しています。
179	12	私たち市民が知らない間にとてつもない大きな計画案ができていてびっくりしました。趣旨、目的も重々理解しますが、今回の計画案には反対です。3案すべて反対！ まずは若い世代がどんどん来て四條畷に住んで良かったと思える環境、子育て、教育を優先して頂きたいです。 長期展望ではなく、今の課題を1つ1つ取り組んで下さい。	将来的に人口が減少し、施設の利用需用も変化していくことに加え、施設の老朽化が進行していることにより、大規模改修や建替えが一定の期間に集中し、今後、莫大な費用がかかる見通しとなっています。 このことから、今ある公共施設を全て維持することは困難となっているため、長期的な視点に立って、公共施設の更新問題に取り組まなければ、現在実施している公共サービスや真に必要な公共施設を維持し続けることができなくなってしまいます。 よって、2050年度までの計画期間の中で、公共施設の再編を進めながら、施設総量の抑制を図ってまいります。 また、市民が暮らしやすい、子育てしやすい環境の整備など魅力あるまちづくりを一方では進めていく必要があるため、子供達がボール遊びができる公園の拠点整備、利便性の高いJR両駅前などに図書館サービスが行える場所と子育てステーションを整備していくこととしております。
180	12	コミュニティの拠点は1カ所では無いのと同じ。これまで1人1人がつくってきたつながりを切ってしまう。大きな建物はいりません。公園のすみにプレハブでもいいです！地域の自治会館の活用を考えてもいいかも知れません。 今あるコミュニティの場をなくさないでほしいです。	コミュニティの拠点となる公共施設については、利用率が低いものも多く、こうした利用状況も踏まえて公共施設の再編に取り組んでいかなければならないと考えております。このため、様々な機能の公共施設を1つの施設に集約することで、利便性を高めながら、多様な世代の市民が利用することによる新たなコミュニティ形成に繋げていく考えです。 また、地域コミュニティを形成していくためには、これまでと同様、自治会が果たされている役割が重要と認識させていただいておりますので、いただいたご意見も参考にさせていただきます。
181	12	公共の施設を移転する時は、まず住民の声を聞いていただきたい。	公共施設再編の取組みにあたり、計画検討の段階から、市民皆さまのご意見などを反映させるため、平成28年4月に市民2000名を対象にしたアンケートを実施したことを皮切りに、昨年11月と本年3月から4月にかけての合計20回の意見交換会を開催のうえ、公共施設の再編に関する市民皆さまとの意見交換を行ってきました。 これらの過程を経て、今般の計画(原案)の策定に至っています。
182	12	頭の中での考案ではなく、市民の生の声を活かした政治、治業をなしていただきたいです。	

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
183	12	<p>計画で最も重要な利用者のニーズとその変化の予測が余りにも不見識で、長期的な視点で持続可能な行政運営を行うことには程遠いと判断した。</p> <p>また、計画の表現がイメージのイラストのみで、施設の運営方法や建築予算や建築時期も明確に示されず、次世代に引き継げる魅力ある施設か否かの判断ができない。</p> <p>以上より、利用者からの他の意見も考慮して計画原案を修正して再度閲覧と意見募集を実施してほしい。</p>	<p>今般、市民意見公募手続でいただいたご意見については、十分に内容を考慮したうえで判断し、市の考えを公表してまいります。</p>
184	12	<p>【計画策定に対する総合的な意見】</p> <p>全国の動向と同じく、少子化による人口減少や限られた予算のなか、既存施設の維持管理等は困難な状況に向かうことは容易に想定され、本計画の理念は一定理解できます。</p> <p>しかしながら、人口規模や施設利用率だけの理由で施設規模を縮小するのは、利用者を含む方々に対し説得力に欠けることから、文化芸術などを資源とするまちの魅力創造並びに各施設が持つ特性を用いた相乗的効果により、地域全体をプロデュースしていくことが必要と考えます。</p>	<p>今後の人口減少やそれに伴う財政収支見通しから、長期的な視点に立ち、公共施設の更新問題に取り組まなければ、現在行っている公共サービスや真に必要な公共施設を維持し続けることができません。</p> <p>そのために、次世代に負担を先送りしない自立的なまちづくりをめざすことを基本方針に掲げ、公共施設の再編に取り組んでいくとしています。</p> <p>このことから施設総量は抑制していくものの、施設を建替える際には、機能面や環境面などを向上させ、現在よりも便利で利用しやすい施設とすることで、街の魅力を高めてまいります。</p>
185	12	<p>駅に近い、現在、利便性がある等の既成概念で移転に反対する意見が多いように 思います。しかし市全体の公平性、市人口減（財政面）を考えて頂きたい。特定の地域に市の施設をつくることは、1 極集中につながり災害時は市の機能が喪失する事態になりかねません。</p>	<p>公共施設の再編において、市域全域で利用される施設は西部地域の中心（JR片町線・国道163号が交差する点）付近に配置することにより、偏在する公共施設の配置を見直していくとともに、今後の人口減少や財政収支見通しなど、俯瞰的な視点に立ち、公共施設全体の最適化に取り組んでいく考えです。</p>
186	12	<p>20頁 4 公共施設の再編にかかる事業費の試算 「(1)既存施設を今後40年間維持した場合の将来更新費用 既存公共施設(37施設)の中規模改修、長寿命化改修及び建替にかかる将来更新費用の総額は、今後40年間で511.3億円、1年当たり平均12.8億円と試算しています。」「直近10年間(平成20年度から平成29年度)の公共施設にかかる投資的経費の平均額は約7億円」、21頁「(3)中長期的な人口減少を見込んだ将来更新費用、更に学校数が2校減少することを見込んだ場合の将来更新費用」について</p> <p>1. 劣化診断では、長寿命化改修をしない場合510億円、1970年代の建築物を含めて長寿命化した場合483億円とされています。また、公共施設総合管理計画の16.7%削減に相応するのは1980年以降のものから長寿命化を図った場合で426億円です。</p> <p>市はなぜ、公共施設総合管理計画と言う上位計画を無視してまで、1970年代の建築物を含めて長寿命化を図るのでしょうか。その差は、学校2校分に相当するので、1980年以降のものから長寿命化すれば、新たに、2校をなくす必要はないのでありませんか。</p>	<p>公共施設等総合管理計画時における将来更新費用の試算は、国が提供するソフトを用い、全国標準の算出方法のもと試算を行ったものですが、本計画策定以降、施設及び棟ごとの老朽化状況を客観的に把握することを目的に劣化診断調査を実施しました。</p> <p>ここから得られた結果をもとに、施設再編を実施していた以降も、従来通り存続する施設については、躯体が健全であるものは、築後50年未満であれば、長寿命化改修を施せば耐用年数を80年まで延ばすことが可能となり、これにより財政負担の平準化を図っていきたいと考えています。</p>
187	12	<p>市は市民との意見交換会で、過去5年間の平均で、市は公共施設整備基金を年5億円ずつ積み立ててきたとの資料を配付しています。そうであれば、市の公共施設に対する毎年の負担能力は12億円はありませんか。</p>	<p>今後、老朽化が進行する公共施設の更新に莫大な費用が必要となるため、この期間中においては、人件費や公債費が減少していたこともあり、一定額を積立てしてきたことから、公共施設整備基金残高は平成26年度末の5.7億円から平成30年度末見込みで20.6億円、4年間で14.9億円増加し、平均では約3.7億円増加する見込みとなっています。</p> <p>しかしながら、今後、歳入では市税が年々減少していく見込みであること、歳出では人件費や公債費に加え、扶助費も上昇していく見込みであるなどから、ご意見いただいた毎年12億円を負担するまでの余裕はないため、直近10年間の公共施設に係る投資的経費の平均となる約7億円以内に年間投資額を抑える必要があります。</p>
188	12	<p>P193 (6) 1 公共施設予約システムの導入</p> <p>現状の施設でも取り入れて欲しいです。</p> <p>また、スマホやパソコンからの予約だけでなく、そういったシステムを利用しづらい方には、従来通り窓口での優しい受付対応もお願いしたいです。</p> <p>(P122 「高齢の方でもスマホなどを活用して情報を得てもらったら？」とのワークショップでの市民の意見は一人の意見として受け取りをお願いしたいです。ここに記載されていることが、とても怖いです。)</p>	<p>公共施設予約システムの導入については、従来通りの窓口等での予約手続きに加え、予約システムにより施設の空き状況の検索や予約が可能となるよう、今年度内のシステム稼働に向け、現在、導入準備を進めているところです。</p>
189	12	<p>全ての新施設について、駐車場・駐輪場の十分な確保と、全ての市民が施設利用できる交通手段としてコミバスのルート・便数・停車場所の増をお願いします。</p>	<p>新しい公共施設を整備する際には、駐車場及び駐輪場を可能な限り確保できるよう行ってまいります。また、現在、コミュニティバスの見直しを行っている最中でありますので、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
190	12	<p>人と人とのつながりが希薄になってしまう昨今、孤立させないためにも、近隣に出かけやすい場所、行きやすい近くの場所を設定してほしい。</p>	No.2に同じ
191	12	<p>高齢者の為、近場が行きやすいので遠方になると、行き帰りが困難になります。</p> <p>高齢者の身体保全の為に体を動かすのが、なおさらおっくうになり、医療費も向上すると思います。</p>	

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
192	13	<p>平成大不況と言われた時代が終わりました。長期の経済不況は、デフレを呼び最悪の失業率と企業倒産で前途は悲観材料で覆われ一段と厳しさを増幅し続けた平成。然るに国家財政の原資となる税収の確保は極めて多難であり借金ずけの国家財政は究極の破綻状況。加之デフレ不況から脱却も確たる目処もなく、企業は疲弊し、失業率は戦後最悪で、国民の財布の紐は固く消費は低迷し、国内経済は暗澹たる状態に陥ってしまいました。令和の新しい時代がスタートを切りましたが、私共の様な一般人レベルでは依然として辛酸をなめ続けているのが現状です。そうした苦境にあって日々、我が故郷四條畷市の発展の為に、最前線で崇高なる使命感を以って、職務に精励・奉行される貴職ら関係者に衷心より敬意を表すものであります。</p> <p>御挨拶が遅れましたが、私、四條畷市の登録業者である株式会社****におきまして、代表取締役の職を預かります、****と申します。</p> <p>まずは、突然にこの様な要望を送り付ける御無礼をお許し下さい。私は、この国に生まれ、この国を愛し、私どもの愛すべき故郷、「四條畷市」の悠久の歴史を護る為、社会的秩序の構築の為に日夜邁進しているものであります。更には、現在の我が国構築の礎となられた先人の方々や、国の宝であり、国家の将来を担うであろう純真無垢なる可愛い子供達の為に、住みやすい四條畷市を造り上げるのが、我々登録業者の天命だと胸に刻み、この身命を投げ打つ覚悟で、日々精進しているところであります。この度、我が四條畷市におきまして、街の美観、市民の皆様方の生活環境の浄化推進、「住みやすく安全な街・四條畷」を目指す為に、私は以下、四條畷市長・東修平殿に対し、恐れおおくも要望を申し述べる所存であります。私共地元業者は、先にも述べました平成大不況の真ただ中、泥をすすってこの四條畷市の安心・安全、市民の皆様方の環境美化・保全、都市整備の一翼を担ってきたと自負しております。</p> <p>この度、四條畷市個別施設計画【公共施設】におきまして、工事の発注がどのようにして行われるのか非常に気になるところで御座います。東修平市長におかれましては、何卒熟慮され私共地元業者にご用命下さりますよう切に願うもので御座います。何故なら、私共地元業者は数十年の長きにわたり、四條畷市発注の工事を通し技術的にも社会人としても市内において建設業を志す者の模範となるエキスパート達であります。そもそも建設工事とは、設計書や図面通りに全てが上手く行くとは限りません。雨も降れば風も吹く、近隣住民様からの苦情や陳情、地盤の硬軟やその他の突発的な諸事情により、その時その時の瞬時の判断力が必要になります。また、資材の調達等のフットワークや専門職種間の連携等、これは地元ならではのネットワークがなければ成されない事は多々あるかと考えております。</p> <p>なにより、地元業者はこの四條畷市を愛しておりますので、各社地元の為に懸命に施工致します。他市の業者様・大手業者様では、『地元愛』と『フットワーク』に欠けるのではないのでしょうか？ これだけの計画でありますので、莫大な資金がかかり発注金額も大きくなると予想されますが、そこは何卒熟慮されまして、分割発注等により地元業者がこの計画に参画できる環境を整えて頂きたいと要望致します。そして工事発注前に、東市長殿と私共地元業者との間での話し合いの席を設けて頂けないでしょうか。互いに膝を突き合わせてお話しできれば、私共地元業者の熱意を必ず御理解いただけると信じております。</p> <p>最年少市長として、この愛する地元四條畷市の為に立ち上がった東修平市長は、まさに幕末維新の志士達に勝るとも劣らぬ、日本男児の誉だと尊敬致しております。</p> <p>何卒よろしくお願い致します。</p>	<p>個別施設計画策定後は、直ちに計画に基づき再編整備を行っていく考えですが、現時点においては、具体の発注方式を決定しておりません。発注方式については、経済性や地元業者育成の観点を経済的に勘案して、しかるべき時期に判断していきたいと考えています。</p>
193	13	<p>本計画はもちろん施設再編の内容は、市民への周知が行きわたっているとは思えず、市内で文化芸術に携わる方々も十分に認識していない実態にあります。従いまして、本計画が確定するまでに再編の対象となっている社会教育施設利用団体と市長が意見交換する場を設けて頂くことを切望します。</p>	<p>公共施設再編の取組にあたり、計画検討の段階から、市民皆さまのご意見などを反映させるため、平成28年4月に市民2000名を対象にしたアンケートを実施し、昨年11月と本年3月から4月にかけての合計20回の意見交換会を開催のうえ、公共施設の再編に関する市民皆さまとの意見交換を行ってきました。</p> <p>また、これらに加え、教育委員会をはじめ関係機関との協議を進めるなか、今般の計画（原案）の策定に至っていますので、新たに意見交換する場を設けることは考えていませんが、施設のより具体的な詳細設計を行う際には、利用者等からいただくご意見を参考に進めてまいります。</p>
194	13	<p>現在ある施設や設備を耐震補強や改修して使うことで十分対応できます。苦しい財政事情の中、これ以上の将来展望を持って考えてください。</p>	<p>No.119に同じ</p>
195	13	<p>上記の件とは異なりますが、新たな通学路を検討する際「南中跡地の利用計画がまだ無ければ、正門から北方向に道路を作って欲しい」との意見があり、市役所の方に跡地利用について質問しました。</p> <p>その際、P15・16に記載されております四條畷南中学校跡地を活用し複合施設を整備する計画について、全く理解されておらず、非常に残念でした。</p>	<p>本計画の内容が担当職員まで周知できておらず、不愉快な思いをさせてしまい誠に申し訳ありませんでした。今後は、組織を挙げて、職員に対する情報共有を徹底してまいります。</p>
196	13	<p>四條畷市個別施設計画【公共施設】（原案）への意見公募計画等のページ数や行数、見出しも書いてください。以上の指定だが、100頁以上の計画書を役所まで出向いて手に入れ、詳しく読んで、しかもページ数・行数・見出し等記入せよと指定せよ、とのこと。</p> <p>この意見書は職員が庁内で上級へ上げる書類ではない。それを其処までしなさい。この姿勢そのものが市民の意見を募集する態度として不遜きわまるものだと考えます。</p> <p>役所で職員が上司へお伺いをたてることと同じである。四條畷市役所はいつから市民を見下す「お上」になったのか。それともそれが東市長の姿勢なのでしょう。</p> <p>自治体とはいったいどのような物と捉えられているのか、姿勢を問いたい。自治とは「住民自治」であって断じて「市役所自治」「市長自治」ではないと私は考えています。意見募集も「住民自治」だからこそその意見公募なのでしょう。従って私の意見はページ数・行数・見出し等を書きなさい。との指示には従わず（何に対しての意見かは通常の文書として当然の「見出し」等は常識に従って記します。</p>	<p>いただいたご意見については、今後の市民意見公募手続制度の参考とさせていただきます。</p>

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。

No.	分類	提出された意見	意見に対する市の考え方
197	13	市民ワークショップ参加メンバーの**です。 総論賛成です。が、ネットでプリントアウトしたところ、170ページを超える膨大な資料です。(力作ですが) はたして、この方法で、資料で、市民の声(意見：パブリック・コメント)を聞いたとの手続論になるのでしょうか?とても疑問です。期間も短期間過ぎます。	No. 196に同じ
198	13	同じ額の市民税、固定資産税を払いながら、何の恩恵もない地域に絶対にならないようにお願いします。	ご意見として受け止めさせていただきます。
199	13	先に開かれた「市民ワークショップ」は、市役所への参考意見として、市民目線の意見を出し合ったのであって、5案から3案に、そして1案に絞り込む等の決議機関ではありませんでした。議決をとった訳でもありません。市役所の個別施設計画(案)の作成のお手伝いをしたに過ぎません。決して隠れ蓑にされませんように。	再編(素案)を最終1つの案へ絞り込みする過程において、意見交換会、各種関係機関との協議調整を経て、判断したものです。
200	13	南中跡地は、利便性が悪く、駅からも遠くなる場所で、現在、総合センター利用者の中で、センターが移転となれば利便性も悪くなるので文化活動を辞める団体の声も上がっております。 最寄りのJR四条駅(徒歩でかなりの距離)から、現地に行くにはバス、タクシーになり、バス路線は市民の皆様はご存じほどもなく、危険極まりない道。よくこのような道路にバスが行き交う。バスドライバーの運転技術に感心すること然り!ひとつ間違えば大惨事にもなり兼ねない。 まず、市民の皆様が納得するであろう、この道路の拡充をすすめてもらいたい。	旧四條畷南中学校に係る周辺道路の拡幅は、計画が決定次第、総合的に判断してまいりたいと考えています。また、旧国道170号については、府市協力の下、道路拡幅の事業化に向けて進めているところです。
201	13	四条畷駅から市役所前を通り忍ヶ丘に行くバスを運行させれば、市役所は現在の位置でも、高齢者にとって便利だと思います。	ご意見として受け止めさせていただきます。
202	13	チーム畷・ボランティアの方たちから下記の声がありました。 「コニリオ薬局3Fを有意義に活用するには、日にち、時間を決めず2~3名が後援会として電話番をし、東市長の存在感をアピールする」 いろんな声が当初ありました。 でも今は、『チーム畷』とは一体なんだったのか?次期選挙はもう知らん!東市長、急ぎすぎです。すべてにおいて。	いただいたご意見については、今後、各種計画を策定していく際の進め方において、参考とさせていただきます。
203	13	この計画を知らない市民が多いと思います。是非、市民の声をしっかり聞いて納得できる対応をお願いします。	No.181に同じ
204	13	市長に期待して一票を投じたのにこんな案が出されるなんて... 信じられません。裏切られた思いです。 (どうか願いをかなえて下さい。)	
205	13	個別施設計画(公共施設)は、今後40年の公共施設のあり方を決めるのには早急な対策であり、もっと時間をかけなければ	

※意見に対する市の考えは、今後、庁内での検討や関係機関との調整を踏まえ、修正する場合があります。